

現代的なウィニコット理解に欠かすことのできないフランス精神分析の潮流。

それはどのようなもので、ウィニコットの生み出す潮流とどのように出会い、混ざり合ってきたのか。

基調講演、シンポジウム、そして今日の代表的な理論家の著述の理解を深めるスモールセミナーによってその姿に近づきます。

10:00-10:10

会長挨拶

10:10-12:10

基調講演

松本卓也

12:10-13:30

総会・休憩

13:30-15:30

シンポジウム

池田暁史

堀川聡司

伊藤幸恵

指定討論：吉村聡

司会：加茂聡子

15:30-16:00

ティータイム

16:00-17:30

スモールセミナー

オグデン 清野百合

浅田慎太郎

ボラス

グリーン 増尾徳行

2026

12/13 Sun.

ウィニコットフォーラム 2026 フランス精神分析との邂逅

於 京都テルサ中会議室 & オンライン

基調講演

「ウィニコットとラカン——フランス精神分析史の断面」

松本卓也（京都大学大学院人間・環境学研究科・准教授）

1983年生。博士（医学）、専門は精神病理学。著書に『斜め論——空間の病理学』（筑摩書房）、『人はみな妄想する増補新版』（青土社）など。

シンポジウム

池田暁史（大正大学／個人開業）

精神分析家（日本精神分析協会会員、国際精神分析学会会員）／精神科医。大学教員、精神分析個人開業、精神科クリニックでの保険診療という三足の草鞋生活で、ナルシズム、エディプスコンプレックス、主体論などに取り組んでいます。

堀川聡司（番町カウンセリングオフィス）

臨床心理士、公認心理師、博士（教育学）。主な著訳書に『精神分析と昇華』（岩崎学術出版社）、ラブランシュ『精神分析における生と死』（共訳、金剛出版）、アンドレ『100語でわかるフロイト』（共訳、白水社）など。

伊藤幸恵

聖マリアンナ医科大学病院神経精神科の心理士として勤務したのち、心の杜・新宿クリニック、こども・思春期メンタルクリニックなどを経て、現在は北参道心の診療所と個人オフィス（東京都新宿区）にて臨床に携わる。

吉村聡（上智大学）

精神分析家（日本精神分析協会会員）、臨床心理士。大学で教育と研究に携わりながら、個人開業等で精神分析および精神分析的な臨床活動に従事しています。専門は、精神分析、精神分析的な心理療法、ロールシャッハ法です。

加茂聡子（四谷こころのクリニック）

精神科医／精神分析家。「ビグル」の翻訳に参加したことで Winnicott はぐっと身近な存在になりました。わかるようでわからないところに惹かれ、その心身論を特に興味深く感じています。

スモールセミナー

清野百合（さくら精神分析研究室）

精神科医、臨床心理士。精神科一般臨床に携わりながら、個人開業の場にて精神分析的臨床を実践しています。ピオンやオグデンに関する著訳書（『精神分析と無：ピオンと禅の交差』（金剛出版）、『精神分析の再発見』（オグデン著、木立ちの文庫）など）があります。

浅田慎太郎（NPO 法人風の家、たちメンタルクリニック、神戸松蔭大学・大学院、ノートルダム清心女子大学）

臨床心理士、公認心理師。元受刑者や非行少年を支援する自立準備ホーム理事長、精神科クリニック心理職、非常勤講師を兼任しています。非行や犯罪の問題にむけた精神分析的アプローチである司法心理療法（forensic psychotherapy）や、Winnicott や Bollas の理論に関心を持ち、日々の仕事に取り組んでいます。

増尾徳行（上六心理療法室）

臨床心理士・公認心理師、日本精神分析学会認定心理療法士。医療・個人開業を中心に、臨床実践をしてきました。Winnicott・独立派に関連する論考を主に発表しています。その文脈で Green を紹介します。

参加資格

守秘義務のある専門家および、ウィニコットに関心があり、守秘についての念書に署名いただいた方。

参加費

会員 5,000 円 | 非会員 6,000 円 | 大学院生 3,000 円

申し込み方法

フォームよりお申し込みください

<https://forms.cloud.microsoft/r/8BZySMnfT7>

11月20日（金）まで



日本ウィニコット協会 | <https://www.winnicottforum.com> ->>

京都テルサ

JR 京都駅 15 分

地下鉄九条駅約 5 分

